

全国港湾Fax通信

No. _____

(公・事・取扱注意・親展)(写)	(発番) 全国港湾19FAX第80号
(宛先) 各 四役、中執、単組委員長、地区港湾議長	2020年 4月24日 時 分
殿	(発信者) 全国港湾書記局

(件名)

4/24 臨時(ONE 関係)中央事前協議会の協議経過について


- (本文) 1. 4月24日(金)11:00より、2月度申請のONE 関係事案について、3月27日に開催した労使政策委員と中央事前協議委員合同による事前協議会の結果を踏まえて、同じ構成メンバーにより協議した
2. 協議内容は、3月27日の協議において、MSCの寄港地変更による雇用問題を起こさない措置として、「雇用と職場」を確保するために横浜港の作業体制の中で協力作業としたことの中央・地区並行協議の経過を検証が中心であった。
3. 3月27日以降の中央・地区並行協議の経過について日港協は次の通り報告した。
- (1) 各地区の協議は概ね申請通り了承するというものである。
 - (2) ただし、名古屋港においては、ギリギリまで合意が得られず保留として、ONEは、名古屋港にかかる事案を取り下げた。これについて労使で確認した。
4. 以上を踏まえ、組合側は次の通りコメントし、日港協もこれを確認したので、本事案について了承した。
- (1) 組合から、事前協議の精神に基づいて寄港地変更に伴う雇用が協力として守られたことが確認されたことから了承した。
 - (2) (整理番号 19-596)MSCとONEが申し入れた寄港地変更について、船社からの差し替え文章を改めて添付することを求め、了承した。

以上

<添付> 4月24日(金) ONE 関係中央事前協議会事案

全国港湾Fax通信

No.

(公・事・取扱注意・親展)(写)	(発番) 全国港湾19FAX第81号
(宛先) 各 四役、中執、単組委員長、地区港湾議長 殿	2020年 4月24日 時 分
(件名)	(発信者) 全国港湾書記局 

4/24 中央事前協議会の協議経過について

(本文) 1. 4月24日、臨時 ONE 関係事前協議会に引き続き開催した中央事前協議会は、荷主・ユーザー等が港湾地域に倉庫・物流施設を建・増設し、稼働する事案4件、革新船に係る事前協議案件は、72件(重要案件3件、4月22日までに地区に下した案件69件)について協議を行った。その結果、施設案件1件について中央保留・地区先行協議とし、その他の案件については了承し、地区協議に付すこととした。なお、次回の中央事前協議会は、5月分については6月4日(木)、6月分は6月19日(金)に行うことを確認した。

2. 中央保留・地区先行とした案件について

(整理番号 20-50)SBS ロジコム(株)と南港マネージメント合同会社が申し入れた、大阪市住之江区にある「ロジポート大阪ベイ」の一部を借受け運営することについて、作業体制の確認を行うために地区協議が必要と判断し、措置した。

3. 報告案件について

- (1) 3月27日事前協議における重要案件地区結果報告について、施設案件(整理番号 19-673、674、676)3件いずれも了承されたことが報告されたが、整理番号 19-675(新潟東港の倉庫の稼働)は、地区協議が開催されていないため保留となっている。
- (2) その他報告案件について、ロジポート大阪ベイの一部をアマゾンジャパン合同会社が賃借し、運営することについて、取り扱う貨物は国内貨物であり、海上貨物を取り扱う場合は、あらためて報告するとした。
- (3) コンテナ船等の代替配船に係わる報告案件(3月26日~4月22日)について、邦船関係10件、外船関係52件が報告された。

以上

<添付> 4月24日(金) 中央事前協議会事案